

2022年版

「くらしの豆知識」の配布

問 地域共生推進課 ☎ 56-0551

くらしに役立つ情報をコンパクトにまとめた「くらしの豆知識」を配布します。

今回の特集は「18歳のひとり立ちナビ」「撃退！ネットトラブル」の2本です。そのほか、契約や消費者トラブル、住まいに関する知識などについても、最新の情報を盛り込んでいます。

12月8日(水)から地域共生推進課窓口にて100部配布(なくなり次第終了)。

健康・福祉

歳末たすけあい募金

問 共同募金委員会 ☎ 62-4700

共同募金の一環で、歳末の需要に対して応えていくため、12月の間で「歳末たすけあい運動」を展開します。

みなさんからの募金は、歳末の地域福祉事業に活用されます。ご協力をお願いします。



国民年金保険料の追納

問 瀬戸年金事務所
☎ 0561-83-2412
保険医療課 ☎ 56-0618

国民年金の一般免除または納付猶予の承認を受けた期間がある場合、保険料を全額納付したときに比べ、将来受け取る年金額が少なくなります。10年以内であれば、後から保険料を納めて増やすことができます。

詳細は日本年金機構HPへ。



長久手市障害者手当の支給要件の改正

問 福祉課 ☎ 56-0614

長久手市障害者手当の支給要件の一部を改正します。

2022年4月1日以降、65歳以降に初めて障害者手帳の交付を受けた人は手当の支給対象外となります。

なお、2022年3月31日までに手帳の交付を受けている人および64歳までに

本手当の支給対象となった人は、65歳以降も継続して手当を支給します。

市政情報

寄附寄贈

問 中央図書館 ☎ 63-8006

(一社)昭和法人会様より、児童・生徒向けの学習に関する書籍の寄附がありました。

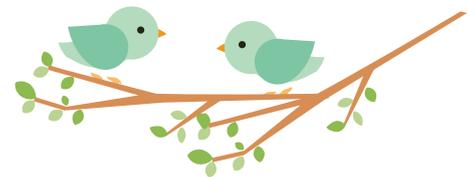
書籍 78冊(約15万円相当)

寄附寄贈

問 健康推進課 ☎ 63-3300

第一生命保険株式会社から新型コロナウイルス感染症予防対策に活用してほしいと、市内小学校1、2年生向けに寄附がありました。

タオル 1,500枚



ドクターからあなたへ

ギプス

おおた はじめ
おおた整形外科クリニック 太田 元

ギプスは、整形外科の治療で頻りに使用されるアイテムです。ギプスとは石膏のこと。治療で用いるギプスは白色の石膏を塗布したギプス包帯をぬるま湯に浸して巻き、硬化させたものです。

外国では石膏をplasterともいい、ギプスのことを「plaster of Paris(パリの石膏)」と書いてある医学書もあります。その昔、パリ北部の丘で石膏が豊富に採れたことが由来のようです。石膏は彫刻に使われますから芸術の都パリならではの芸術だけでなく医学にも応用したのは流石ですね。

ただ最近、石膏ギプスはあまり使われなくなり合成樹脂製が主流となっています。軽くて、水につけても壊れず、X線透過

性に優れていることが合成樹脂製の利点です。そして石膏、合成樹脂製いずれにせよギプスは均一な厚みで仕上げるのが理想ですが、これにはかなりの技量を要します。研修医が巻いたギプスか熟練の整形外科医が巻いたギプスかはプロが見れば一目瞭然。初心者の巻いたギプスは「張りぼてギプス」と先輩たちから揶揄されます。私も研修医時代、「(患者が)栄町に行っても恥ずかしくないようなきれいなギプスを巻け!」とよく指導されました。

「ギプスなきところに整形外科なし」の名言があるように整形外科では欠かせないギプス。最後にギプスではなくギプスです。でお間違えなく。

※感染症予防の観点から、可能な限り郵送での提出をおすすめします。